

## メキシコ有数の映画祭、日本が初めて特別招待国に決定！

# グアナファト国際映画祭2016

国際交流基金は、大島渚監督ら昭和を代表する60～70年代作品を特集上映

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、毎年約11万人の来場者を誇るメキシコ有数の映画祭「グアナファト国際映画祭」で、2016年の今年、特別招待(Spotlight)国に初めて日本が選定されたことをうけ、特集映画上映の開催や日本の監督らの派遣に協力します。

本映画祭は、メキシコの文化都市グアナファト市とサンミゲル・デ・アゲンデ市で、世界各国から集まった映画が朝から翌日早朝まで夜通し上映され、ステージイベントや講演会も行われます。特別招待国の日本映画は、約70本が上映される予定です。



鈴木清順監督「殺しの烙印」(c)1967 Nikkatsu Co

この中で、国際交流基金では、大島渚監督や鈴木清順監督の作品など60～70年代の日本映画を特集上映します。また、今回の上映のキュレーター平沢剛氏(映画評論家)を派遣し、上映作品の当時の社会背景や日本映画について詳しく語っていただき、日本映画、そして日本文化へのさらなる理解を深める機会とします。

さらに、アニメソングをブラスアレンジした演奏で人気を集めるブラスユニット「東京ブラススタイル」を、日本のアニメ作品への熱が高まる現地に派遣し、映画祭をさらに盛り上げます。

中南米でこのように大規模の日本映画の特別上映を開催するのは初めてで、映画や特別ステージ、またトークイベントを通じて、現地での日本への関心がさらに高まることを期待しています。

### ■グアナファト国際映画祭 国際交流基金共催イベント 概要

#### <日本映画 1960～70年代特集上映>

【会期】 2016年7月27日(水)～31日(日)

【会場】 セルバンティス劇場(グアナファト市)

【言語】 日本語(英語字幕)

【入場】 無料

※ 作品キュレーターの平沢剛氏による上映前の作品解説や、トークイベントもあわせて開催の予定

#### <東京ブラススタイル ライブ公演>

【会期】 2016年7月28日(木)20時～

【会場】 アロンディガ・デ・グラナディータス(野外ステージ)

【入場】 無料

※ 他メキシコ3都市にて単独ライブ、また音楽教師対象のワークショップを実施予定



東京ブラススタイル

●主催者・本事業に関するお問い合わせ: 国際交流基金 映像事業部(担当:松井) Tel: 03-5369-6064

文化事業部 事業第1チーム(担当:泉) Tel: 03-5369-6061

●取材に関するお問い合わせ: コミュニケーションセンター(担当:川久保、森)

Tel: 03-5369-6089 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: [press@jpf.go.jp](mailto:press@jpf.go.jp)